

令和7年度

奄美市立名瀬小学校学校だより

あかぎ



11月号

学習の秋



校長 中村 勝

11月の県民週間での授業参観等ありがとうございました。

過ごしやすい11月の初め、学校では様々な活動が展開されています。6年生の陸上記録会、子どもたちが一生懸命頑張ってくれました。また、市民体育祭で活躍した子どもたちもお疲れ様でした。

その後、県民週間では、5・6年生のスマホ教室、家庭教育学級、学校保健委員会の講話、2年生の1年生を迎えてのお祭り、5年生の郷土料理作り、民生委員の方々のあいさつ運動、多くの取り組みに感謝すると同時に、しっかりと見守っていかねばと感じたところです。

さて、学習もですが、学校内外での「あいさつ」についても考えていきたいところです。

子どもたちは、特に登下校中、地域の方々にあいさつをできているか心配です。元気なあいさつを交わすことができると、地域の方もうれしいはずです。

【あいさつはなぜ大切なの？】

その1：相手への信頼やなかよしの気持ちを表し、よい人間関係が生まれるから。

その2：社会の常識・世界共通のルールだから。

その3：あいさつをすることで次のようなよいことがあるから。

- ・ 相手も嬉しい気持ちになり人間関係がよくなる。
- ・ あいさつは、コミュニケーションのきっかけになる。

まとめると、「なかよくなるための基本」ということになるでしょうか。

明るくあいさつをしていくと、相手もうれしくなり、よい関係が生まれてきます。

子供たちに頑張ってもらいたいと思います。

御家庭でも、地域の方々へ挨拶をするように言ったり、保護者の皆様自身がわが子だけでなく、地域の子供たちにあいさつしたりする姿を見せていただけるとよいと思います。



12月

行事予定

4日(木) 学級PTA

※ 校内人権週間(~10日)

5日(金) 三校合同PTA理事会

9日(火) 奄美市小中学校音楽発表会

13日(土) 土曜授業(3校時音楽鑑賞会)

16日(火) 金久中学校入学説明会

20日(土) 県PTA活動研究委嘱公開

奄美市まなびフェスタ

21日(日) 市民総ぐるみ清掃活動

24日(水) 終業式

25日(木) 復帰72周年日本復帰記念の集い

1年生は6年生の7倍！

何の数値だと思いませんか？

これは、1年生の歩行中の交通死亡事故者を、6年生をもとに比較した割合（平成29年度～令和3年度）です。

先日、子供たちの下校後、地域の方から次のような連絡をいただきました。

「ランドセルを背負った子供たちが道路の真ん中を歩いていて危険な様子でした」

小学1・2年生は「魔の7歳児」と呼ばれる危険を理解しきれていない時期で、次の3点が交通事故に遭いやすい理由とのことです。

- 1 一人歩きの増加
- 2 運転手からの見えにくさ
- 3 視野のせまさ



道路等歩行時の安全については、家庭でのしつけが基礎となり、未就学時の幼保、そして学校教育の指導とつながっていくものと考えます。

1年生に限らず、他の学年の道路歩行(横断歩道のない道路横断や信号無視)や4年生以上の自転車の乗り方についても気になるところで、特にヘルメット着用は危機的状況です。

あごひものゆるみやそもそもヘルメット未着用、複数台横並びでの走行などなど…。

事故に遭い、「入院〇か月となりました」「後遺症が残ることになりました」「無言の帰宅となりました」といった、悲しい連絡とならないか本当に、本当に心配です。

ぜひ御家庭でも御指導お願いします。